

ZENRAKUREN

MEMBER'S INFORMATION

全酪連会報

第41回 全国酪農青年女性酪農発表大会 発表者決定!!

酪農部だよりワイド

全酪連ギフト商品について

嫁・婿が語る酪農の魅力／久保田 志保さん

栄えある春の叙勲褒章

4月25日、都内随所にてTPP交渉参加反対集会開催される



酪農トピックス／

福島酪農復興に大きな第一歩!!第43回福島県ホルスタイン
ショー開催!!開催の喜びを分かち合う大会となりました!!
(福島県酪協より)ほか

日本酪農見て歩紀 (埼玉県日高市 井上廣喜牧場)

日本酪農政治連盟が平野復興大臣に原発事故に伴う
酪農被害に関する要請を行う



6

2012 June No.561



全国酪農業協同組合連合会

第41回

全国酪農青年女性酪農発表大会 発表者決定!!

全国酪農青年女性会議（大井幸男委員長）と本会共催の「第41回全国酪農青年女性酪農発表大会」（7月12日(木)～13日(金)、兵庫県神戸市「神戸国際会議場」で開催）の予選を兼ねた各地域会議の発表大会が3月から5月にかけて開催されました。各地域会議の酪農経営発表の部、酪農意見・体験発表の部の代表者が決定しましたので地域大会の審査講評等をもって、ご紹介に代えさせていただきます。（全国大会発表順）



近隣の遊休農地を借りる等飼料基盤に立脚し、安定性を確保しながら、高い所得を保つ経営をベースに、地域活動に自ら先頭に立ち独身後継者の支援、一般消費者への呼びかけ、地域住民・子供たちへの酪農・牛乳への理解醸成と牛乳の消費拡大にも積極的に取り組まれていることが評価された。

地域と共に生きる酪農

経営の部
東北酪農青年婦人会議代表
福島県 福島県酪農青年研究連盟
鈴木 正隆さん



自給飼料生産に力を入れ、77.8%という高い粗飼料自給率を実現すると共に、未経産牛の9割に性別別精液を利用することにより、余剰の後継牛が出るようになり、余った後継牛は夏の需要期に搾乳した後、牛群検定結果を備えた搾乳牛として販売し、年間を通じた収入安定に役立っている。また、交配プログラムを利用した牛群改良に取組み、後継牛に泌乳持続性の高い牛を残すことを実践している。酪農経営の傍ら地元組合の青年部長を務め、地域活動を行うだけではなく、クッキング教室やミニ農業体験を自主的に実施して身近なところから消費者と交流を進めている。

歩みを止めず、すぐさま行動を

九州酪農青年女性会議
熊本県 熊本県酪農青年部協議会
立作 浩一さん



夫婦で参加した酪農家同士の勉強会が転機となり、情報交換等地道な努力を続けて、経産牛1頭当たり乳量は1万kgを維持している。また、牛床マットの設置や暑熱対策の充実によるカウコンフォートの実践、資源循環型の酪農経営、生産原価・所得率等の優れた経営指標等が高く評価された。

持続性のある
牛づくりを目指して
仲間とともに達成した
1万kg牛群

西日本酪農青年女性会議
徳島県 徳島県酪農青年女性会議
江本 洋子さん



有で家族力UP
千歳市 中村由美

放牧を主体とし濃厚飼料を制限しながらも、丁寧な牛群管理と飼料設計で乳量を維持しておられる。近年の飼料高騰の中、今後の新たな酪農モデルになりうるものである。地域においても、乳検組合副組合長等、地域リーダーとして活躍し、酪農教育ファーム認証を取る等消費者との交流も大切にしている。

北海道酪農青年女性会議
塩野谷 孝二さん
次世代放牧への挑戦
～放牧で高泌乳牛を健康に飼う～



平成18年度の減産計画に伴う収入の減少への対策として、和牛子牛の生産に取り組み、市場の視察や肥育農家の見学、ETの受胎率向上に向けた試行錯誤を経て、トップセールスを出すまでに至っており、この「和牛子牛の生産及び販売」が収入の増加をもたらすだけでなく、「出荷乳量の増加」と「施設の充実」にもつながり、一石三鳥の結果につながっている。地域活動については、地域限定牛乳を立ち上げに関わる

中部酪農青年女性会議
愛知県 愛知県酪農農業協同組合 伴 奈生子さん
一石三鳥 私の挑戦
～和牛子牛生産への新たな取り組み～

酪農経営発表の概要（発表順）

	発表者名 (所属会議名)	題 名	耕地面積 (a)	経産牛 飼養頭数 (頭)	分娩間隔 (ヶ月)	搾乳牛1頭 当り年間乳量 (kg)	乳脂率 (%)	無脂 固形分 (%)	体細胞数 (万/ml)	乳飼比 (%)
1	鈴木 正隆さん (東北酪農青年婦人会議：福島県)	地域と共に生きる酪農	550	32.8	13.9	10,100	4.04	8.69	27.2	40.8
2	立作 浩一さん (九州酪農青年女性会議：熊本県)	歩みを止めず、すぐさま行動を	1,500	47.4	13.1	10,099	3.78	8.86	12.3	42.2
3	江本 洋子さん (西日本酪農青年女性会議：徳島県)	持続性のある牛づくりを目指して～仲間とともに達成した1万kg牛群～	380	56.9	14.6	11,720	3.63	8.81	18.2	43.9
4	塩野谷 孝二さん (北海道酪農青年女性会議)	次世代放牧への挑戦～放牧で高泌乳牛を健康に飼う～	6,200	50.9	12.7	10,076	3.79	8.58	14.4	26.4
5	伴 奈生子さん (中部酪農青年女性会議：愛知県)	一石三鳥 私の挑戦～和牛子牛生産への新たな取り組み～	1,273	45.4	15.5	9,928	3.87	8.76	20.4	46.8
6	小松 正平さん (関東甲信越酪農青年女性会議：長野県)	循環型の酪農経営を目指して～複合型経営の酪農家として出来ること～	1,800	40.0	13.3	9,277	3.82	8.78	18.1	31.6

等、消費者との交流を重要視しており、牛乳の消費拡大にも一役買っている。

関東甲信越酪農青年女性会議

長野県 長野県酪農青年女性会議
小松 正平さん

循環型の酪農経営を目指して
複合型経営の酪農家として
出来ること

粗飼料自給率、年間費用、乳飼比、授精回数等の経営指標に優れた成績を収めていること。周辺農家の高齢化という地域の事情から農地を拡大し、地域雇用を拡大することにより労働力を賄う方針を持つっており、今後の農業経営の模範となる可能性があること。地元の子供たちや都会の方々に農業体験を通じて「命の大切さ」を伝えようとする積極的な地域活動等が評価された。



意見・体験の部

西日本酪農青年女性会議

鳥取県 大山乳業農協酪農女性部
山下 敏子さん

がんじょしてみよいや
満天の星空の下 私らしく

31年前に神奈川県から嫁いで来られ、「自分でやれるところは全て自分でする」を実践して頑張ってきた。酪農教育ファームやファシリテーターとして牧場体験・食育活動や農業と漁業をコラボレーションさせた体験ツアーを企画する等、地域の産業を活性化する活動と地域での人望の厚さ・貢献度が評価された。



意見・体験発表者一覧（発表順）

発表者名 (所属会議名)	題名
1 山下 敏子さん (西日本酪農青年女性会議：鳥取県)	がんじょしてみよいや～満天の星空の下 私らしく～
2 鈴木 真子さん (中部酪農青年女性会議：三重県)	ありがとう
3 加藤 教昭さん (九州酪農青年女性会議：宮崎県)	未来永劫のかけ橋
4 中村 由美子さん (北海道酪農青年女性会議)	女もすなる酪農経営～仲間と学び情報共有で家族力 UP～
5 石川 文子さん (関東甲信越酪農青年女性会議：栃木県)	憧れの”うしやさん”になりました！
6 小笠原 幸子さん (東北酪農青年婦人会議：岩手県)	愛ターン酪農

中部酪農青年女性会議

三重県 三重県酪農女性会議

鈴木 真子さん

ありがとう

県庁所在地の津市の住宅地で営農をされている鈴木牧場。真子さんは、祖父母の入退院をきっかけに本格的に牛舎仕事を手伝うようになり、酪農の厳しさを改めて実感された。また、牛群検定のアルバイトを通じて、先輩酪農家や地域の方とのつながりを大事にし、家族とのつな



がりや酪農を出来ることに感謝を忘れない心等が、酪友に希望を与える内容となっている。

九州酪農青年女性会議

宮崎県 宮崎県酪農青年女性連絡協議会

加藤 教昭さん

未来永劫のかけ橋

酪農家が減少し、自分たちの存在が市民から薄くなりつつあることを冷静、客観的にとらえ、地元協議会として何ができるか酪農家同士で話し合い、モースクールを企画立案し実践したことや平日の授業中に子供たちとのふれあいを実現させたこと、更には今後の目標が具体性を持っていることが評価される。



北海道酪農青年女性会議

中村 由美子さん

女もする酪農経営

仲間と学び情報共有で

家族力UP

ご主人が病気で入院されたり、多額の負債を抱いたり、大変なご苦労をされた。そんな中で経営を引き継ぎ、女性らしいきめ細やかな内容で経営を見直し、女性でも立派に経営できると証明しておられる。仲間と学び、地域貢献にも積極的であり、市民に応援される牧場にしたいと目標も素晴らしいものがある。



関東甲信越酪農青年女性会議

栃木県 栃木県酪農青年女性会議

石川 文子さん

憧れの「うしやさん」になりました!

非農家より嫁いだが「酪農が・牛が好きだ!」という強い思いが感じられること。結婚前から地域の酪農に携わる女性によるサークルを立ち上げ、現在も酪農に関する勉強会を継続していること。今後は消費者の方に酪農を身近に感じてもらえる地域活動を展開したいと熱く活動を語った、夢を追いかける情熱が評価された。



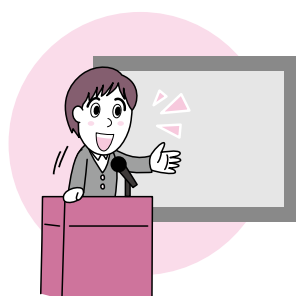
東北酪農青年婦人会議

岩手県 岩中酪農青年婦人会議

小笠原 幸子さん

愛ターン酪農

農業とは縁のない世界から、ご主人の人の人柄に惹かれ、農家に嫁ぎ、本来の動物好きから、いつしか牛に接するようになり、家族のありがたさや、酪農から得る喜びを、地域活動へと徐々に活動範囲を広げ、今後もそれを充実し継続しようとしている。会場の皆の共感を得た良い発表であった。



4月25日、都内随所にて TPP交渉参加反対集会 開催される



▲「TPPから日本の食と暮らし・いのちを守り交渉参加表明を阻止する国民集会」

4月25日、TPP交渉参加反対を訴える三つの集会が続けて開催され、全国から集まった約2000人の酪農家のみなさんとともに、全酪連からも50人が、これらの集会に参加しました。

最初に午後一時より、全中、中央酪農会議等8団体の主催により「TPPから日本の食と暮らし・いのちを守り交渉参加表明を阻止する国民集会」が、参加者約4,000人を集めて東京の日比谷野外音楽堂で開催されました。全中萬歳会長の冒頭挨拶から始まり、農林漁業関係者や学識経験者の方々によるTPP交渉参加反対のメッセージ、続いて与野党の代表による挨拶が行われました。最後にTPP交渉参加反対のアピールを採択し、参加者一同によるガンバロー三唱で集会が締めくくられました。また、

さらに同日午後5時30分より、TPPを考える国民会議主催により、日比谷野外音楽堂にて「STOP TPP! 1万人キャンドル集会」が、小雨の降りしきの中で開催され、農業関係者だけでなく医療関係者や市民団体等、約5,000

命ビルにおいて、日本の畜産ネットワーク主催により、全国の酪農・畜産関係者約400人が集まって「TPP断固反対全国畜産集会」が開かれました。日本酪農政治連盟の佐々木勲委員長他、各畜産団体代表者による挨拶が行われ、続いて民主党・山田正彦衆議院議員（TPPを慎重に考える会会長）、自民党・森山裕衆議院議員（TPP参加の即時撤回を求める会会長）をはじめ、多くの与野党国会議員より、TPP交渉参加反対に向けた強い決意が表明されました。



▲「TPP断固反対全国畜産集会」挨拶する日本酪農政治連盟の佐々木勲委員長

全酪連砂金会長も中央酪農会議副会長として登壇しました。集会終了後、農水省や経産省前、首相官邸、国会議事堂前を、TPP交渉参加反対を訴えてのデモ行進が行われました。

人が参加しました。主催者によるコンサートが行われるとともに、国内の有識者からTPP交渉への反対意見が熱心に語られました。その後、日比谷公園から銀座を経由して東京駅まで、TPP断固反対のシュプレヒコールを唱えながら、キャンドルを片手に夜の街のデモ行進が行われました。

TPP参加問題については、依然として予断を許さない状況が続いています。が、全酪連としては今後とも他農業団体とも協調しながら各方面に働きかけ、断固反対の姿勢を貫いていきます。



◀「STOP TPP! 1万人キャンドル集会」で銀座をデモ行進



日本の畜産ネットワーク主催「TPP断固反対全国畜産集会」

日本酪農政治連盟が 平野復興大臣に 原発事故に伴う酪農被害に 関する要請を行う

4月26日(木)に日本酪農政治連盟 佐々木勲委員長と砂金崑太郎常任顧問(全酪連代表理事会長)は復興庁を訪問し、平野達夫復興大臣に対して東京電力(株)福島原子力発電所事故に伴う酪農被害の現況を説明するとともに、国に対して次の4点の要請を行いました。

(1)県及び市町村と連携して、速やかに除染と汚染牧草の処理を進めること。(2)代替飼料の確保と費用負担を除染が終了するまで行うこと。(3)酪農家がトウモロコシ栽培(牧草の代替)に必要な機械の購入を助成すること。(4)食品の放射性物質の新基準を設けた科学的根拠や食品の安全が確保されていることを消費者へ一層啓蒙し、理解不足や誤解を根絶させること。

これに対して平野大臣より原発事故に伴う酪農被害への対策は復興庁



▲ 左から砂金常任顧問(全酪連会長)、佐々木委員長、平野復興大臣

にとっても重要課題の一つであり、要請については実現に向けて前向きに検討したいとの返答がありました。

栄えある春の 叙勲褒章

政府は5月初旬、春の叙勲・褒章受章者を発表しました。

全酪連関係者からは、次の方が受章の栄誉に輝きました。心からお祝い申し上げますとともに、今後の益々のご健闘をお祈りいたします。

●黄綬褒章



まるお 建城氏

現 西播磨農業協同組合 代表理事組合長
兵庫県酪農農業協同組合連合会 理事

地域に根づいた酪農を

6月の嫁

浜名酪農業協同組合小笠支所 久保田 志保さん

静岡県の浜名酪農業協同組合小笠支所の久保田 志保さんにお話を伺いました。



嫁
婿
が語る
酪農の魅力⑧

久保田牧場の概要と「志保さん」の役割を教えてください。

私の牧場は、静岡県掛川市にあります。所属農協は浜名酪農業協同組合小笠支所です。お茶の産地として有名な牧の原台地に程近く、小笠支所管内の地域で23戸の酪農家が営農しています。搾乳頭数は74頭、育成牛65頭、を飼育しています。自給飼料は年間給与できるだけの圃場を持っており、種類は「ソルガム（BMR）」「イタリアン」「えん麦」「ひえ」と4種類を給与しています。これが購入粗飼料の軽減に役立っています。

家族は、お父さん（孝さん）、お母さん（道枝さん）、主人（豊さん）、私（志保さん）、長女（仁菜ちゃん…5歳）、長男（平くん…2歳）、そして、おじいちゃん、おばあちゃんです。主人は酪農営農に関わる全ての仕事をしており、お父さんが草地全般の担当、お母さんとお父さんの弟（智さん）で牛舎仕事をしています。私は現在、子育て中のため、経理面で主人のサポートをしています。



平くん

結婚までの経緯・決め手となったことを教えてください。

私の実家が静岡県函南町で営農しており、主人が研修に来たのが最初の出会いです。その後、主人が本格的に実家の牧場に就職したことが一番大きなきっかけです。

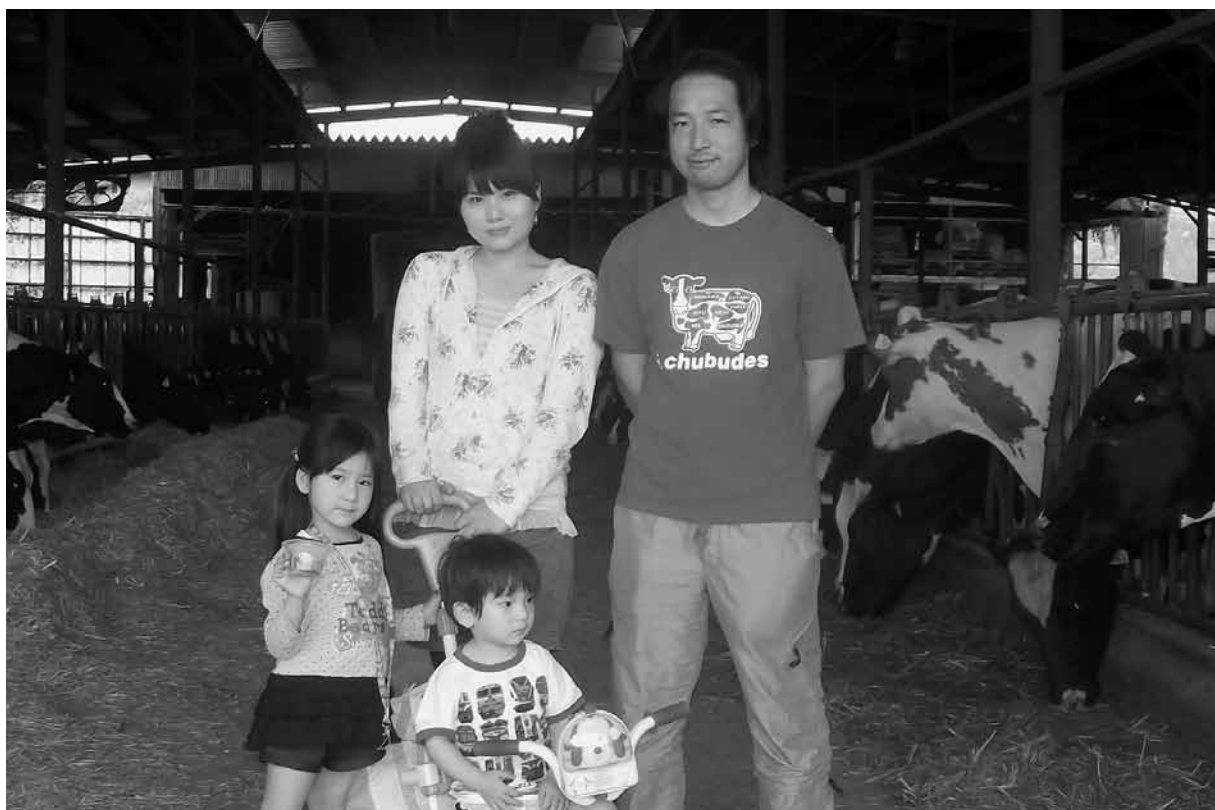
私は英語が好きで以前にカナダのバンクーバーに2年ほど暮らしており、英語が身近にありました。アメリカで更に酪農を勉強したいという主人の意欲に心打たれ、私が英語を教えたところから付き合いが始まり、主人の人柄に惹かれ結婚を決意しました。



◀ 仁菜ちゃんと平くん

結婚当時の酪農に対する思い・苦労したことを教えてください。

結婚当時ということでは特にありません。実家が酪農家であるため、大きな抵抗はありませんでした。ただ、同じ静岡県でも地元を離れ、地域に慣れるまでには苦労しました。



久保田さんご一家

小さい頃から酪農は身近にあつて、牛がいる生活が当たり前に感じていました。両親が揃って牛舎仕事を行うため、小さい頃は寂しかったです。

でも、小学生くらいになると、友達と牛とのふれあいを求め、実家が遊び場になり、私自身も子牛にミルクをあげたり、牛舎仕事を手伝うようになる、とちょっとした誇りを感じるようになりました。

また、研修で島根県の高校生が毎年実習に入るため、お姉さんたちと遊ぶのも楽しみのひとつでした。

子供たちには、動物とふれあう場として、友達を牧場に連れてきてもらう等、私と同じような経験をしてもらいたいと思います。

— 今思う酪農の魅力とは？ —

家族が同じ目的に向かって気持ち一つになれるという職業が酪農だと思っています。

家と牛舎の距離が近いので、子供たちとも接する時間が長く持て、子供に親が働いている姿を見せることが出来ます。私自身もそうでしたが、親が働いている姿を見るのは、子供にいい教育だと思います。動物と触れ合うことができ、分娩や事故

を見ることが命の尊さを学ぶことも魅力の一つです。

— 今後の夢を教えてください。 —

子供たちが酪農を継いでくれて、一緒に仕事ができるようになれたらいいなと思います。

私自身は、家族元気であれば十分なのですが、今後も、夫を支えていきたいと思っています。

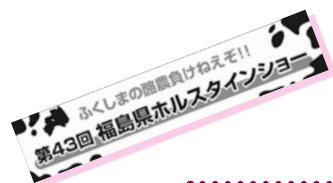
この地域には、稲作、お茶、野菜、と様々な農業の形態があります。そのため、主人には、色々な農業との関わりをもって、営農していつてもいいなと思っています。



牛舎

福島県酪協より

福島の酪農復興に大きな第一歩!! 第43回福島県ホルスタインショー開催!! 開催の喜びを分かち合う大会となりました!!



4月28日(土)に本宮市 福島県家畜市場にて、福島県酪農青年研究連盟主催（福島県ホルスタイン改良同志会共催、福島県後援）による「第43回福島県ホルスタインショー」が2年ぶりに開催され、福島県の酪農復興の大会として、復興の大きな第一歩を県内各地より多くの優秀牛とともに、開催の喜びを分かち合う大会となりました。

今回の審査委員長に福島県農業センター畜産研究所長 遠藤孝悦氏、審査員にオールジャパンブリーダーサービス(株)指導部長 高橋忠司氏をお迎えし、厳正なる審査を行って頂きました。

また、泉崎村の木目澤初実さんと本宮市の渡辺美咲さんのお二人をデーリープリンセスとして、復興の大会に華を添えて頂きました。

出品区分を7部制にて開催された今回の大会では、県内各地より51頭が出品され、ホルスタイン種牛の改良促進に必要な飼育管理と乳牛に関する知識の普及啓蒙を図り、酪農経営の合理化に寄与することを目的に開催し、震災後、大勢の方が参加する行事となったため、会員同士、仲間同士が久しぶりに再会する場、語り合う場となり、終日活気にあふれる大会となりました。

子ども達を対象にジュニアショーを行い、自分より体の大きい乳牛を一生懸命に引きながら、将来の逞しい酪農家への期待を思わせる9名の子ども達が元気に参加致しました。

審査の結果、グランドチャンピオンには、経産牛の部 飯舘村 長谷川義宗さん出品の「ロングリ



▲ 審査の様子



▲ 入賞リボン贈呈

グランドチャンピオンに
経産牛の部 ロングリバー ウエディングメモリーダーハム号
飯舘村 長谷川 義宗氏（現所有石川町 小豆畑正一氏）
未經産牛の部 コムスター ナデシコジャパン号
郡山市 郡山市観光交流振興公社

バー ウエディング メモリー ダーハム 号」（現所有石川町 小豆畑正一さん）、未經産牛の部 郡山市 郡山市観光交流振興公社さん出品の「コムスター ナデシコ ジャパン 号」、ジュニアショーでは、西郷村 小沢耕心くん（小5）が受賞しました。

この大会を通して、福島の酪農復興への大きな第一歩を酪青連が中心となり開催し、皆様のご協力のもと無事に終えることができましたことに対し感謝申し上げます。

そして、昨年、様々なご支援を頂きました皆様に、「ふくしまの酪農負けねえぞ!!」のとおろ、ふくしまの酪農の復興へ向けて、頑張っている姿を全国の酪友へ発信!!して参りたいと思います。

(W.H)



▲ 集合写真

仙台
支所発

平成24年度開園式が開催される！ — ミルクファーム蔵王「ふれあい広場」—

4月26日(木)ミルクファーム蔵王ふれあい広場の平成24年度開園式が開催されました。

昨年の開園式は、東日本大震災と福島第一原発事故の影響により1ヶ月ほど遅れてしまいましたが、今年は例年通りゴールデンウィーク前に開くことができました。

当日、仙台市内は朝からの小雨で肌寒い生憎の天気、さらには遠刈田温泉付近から前が見えないほどの濃霧となりましたが、開始の午前11:00には小雨も止み霧も薄くなり無事に開園式がとり行われました。

主催者として、みやぎの酪農農業協同組合の濱田茂代表理事組合長と(株)ミルクファーム蔵王の小峯誠代表取締役社長の挨拶の後、来賓としてご出席頂いた宮城県農林水産部畜産課の菊田正信課長からご祝辞を頂きました。それぞれ風評被害や牧草の給与自粛と代替飼料給与の取組み等、この一年の苦しみを今後の酪農復興につなげる強い意志を感じさせて頂きました。

その後、主催者・来賓等でテープカットを行い、開園式を終了しました。

引き続き、懇親会場に場所を移し、弊支所の瀬川浩吉支所長の発声により、ミルクで乾杯し懇親会に



▲ テープカット



▲ 濱田組合長



▲ 小峯社長

入りました。

ご出席の皆様方からは、これからの除染への取組みや、4月から施行された放射性セシウムの新基準値、幼稚園や小学校の牛乳自粛等の話題が多く、放射性物質に対する不安が強いことを改めて感じました。

また、東北地域では軒並み観光客が大幅減少しており、蔵王においても大型観光バスもめっきり減っております。

新緑の季節を迎えゴールデンウィークにはエコーラインも開通し、蔵王の観光名所であり「お釜」へも行けるようになりました。

全国の酪農家、並びに酪農関係者の皆様、東北にお越しの際は是非とも蔵王へ足を伸ばしていただき、ふれあい広場への来園を心よりお待ちしております。(T.S)



▲ 蔵王 お釜

名古屋
支所発

第41回中部酪農青年酪農発表大会開催

4月11日(水)～12日(木)、石川県加賀市「ゆのくに天祥」において、「第41回中部酪農青年女性酪農発表大会」が開催されました。

昨年、東日本大震災の影響により中止となった今大会には、開催を待ち望んでいた参加者129名の参加をいただきました。

大会は、主催者の中部酪農青年女性会議 大井幸男委員長の挨拶に続き、来賓の北陸農政局生産部 加藤亮一次長、石川県農林水産部 大屋俊英次長、石川県酪農業協同組合 谷内紀明代表理事組合長からご挨拶をいただきました。

今大会の発表者は、経営発表の部が落合一彦さん(浜名酪農業協同組合)、澤田真さん(石川県酪農業協同組合)、伴奈生子さん(愛知県酪農農業協同組合)の3名、意見・体験発表の部は、大谷薫江さん(石川県酪農業協同組合)、下堂前まさるさん(岐阜県酪農農業協同組合連合会管内 古川酪農農業協同組合)、鈴木真子さん(三重県酪農業協同組合連合会 中勢酪農業協同組合)の3名となりました。

経営発表の部では、審査委員長を務めていただいた北陸農政局生産部 岡野博畜産課長より「平成18年度の減産計画に伴う収入の減少への対策として、



▲ 大井委員長



▲ 北陸農政局生産部加藤次長



▲ 発表者のみなさん

和牛子牛の生産に取り組み、市場の視察や肥育農家の見学、ETの受胎率向上に向けた試行錯誤を経て、トップセールスを出すまでに至っており、この『和牛子牛の生産及び販売』が収入の増加をもたらすだけでなく、『出荷乳量の増加』と『施設の充実』にもつながり、一石三鳥の結果につながっていること、地域活動については、地域限定牛乳の立ち上げに係わる等、消費者との交流を重要視しており、牛乳の消費拡大にも一役買っていることが高く評価された」と審査講評があり、愛知県の伴奈生子さんが北陸農政局長賞を受賞されました。

意見・体験発表の部では、審査委員長を務められた中部酪農青年女性会議 江尻久子顧問より「祖母の入退院をきっかけに本格的に牛舎仕事を手伝いようになり、酪農の厳しさを実感され、また、牛群

検定の検定員として、先輩酪農家や地域の方とのつながりを大事にし、それを肌で感じることで勉強されており、また、家族とのつながりや日々、酪農を出来ることに感謝を忘れない心等が評価された」と審査講評があり、三重県の鈴木真子さんが北陸農政局長賞を受賞されました。

なお、伴さん、鈴木さんは7月12日(木)～13日(金)に神戸市で開催される「第41回全国酪農青年女性酪農発表大会」に中部酪農青年女性会議代表として参加していただきます。



▲ 岡野審査委員長

大阪
支所発

最優秀賞に徳島県の江本さん(経営)、鳥取県の山下さん(意見・体験) — 西日本酪農青年女性会議 酪農発表大会 —

4月26日(木)～27日(金)、西日本酪農青年女性会議(二若信彦委員長)主催の第43回酪農発表大会が徳島グランヴィリオホテル(徳島県徳島市)で開催され、近畿・中国・四国各府県より約160名に参加いただきました。

大会は、二若委員長による開会挨拶で開幕し、来賓の平尾正倫氏(中国四国農政局生産部畜産課長)、安芸通彦氏(徳島県農林水産部ブランド戦

略総局長)、山下信良氏(徳島県酪農業協同組合代表理事組合長)から祝辞が述べられました。

今大会には、経営部門に江本洋子さん(徳島県酪農青年女性会議)、門山茂樹さん(愛媛県酪農経営者協議会)、山中誠さん(おかやま酪農業協同組合青年部)の3名、意見・体験発表部門に近成孝子さん(おかやま酪農業協同組合 女性部)、山下敏子さん(大山乳業農協 酪農女性部)、村上庸敬さん(JA兵庫六甲 酪農青年部)の3名と、計6名の発表者により、これまでの酪農経営や体験の成果が発表されました。

審査の結果、経営部門の中国四国農政局長賞(最優秀賞)に、「持続性のある牛づくりを目指して～仲間とともに達成した1万kg牛群～」と題して発表された徳島県の江本洋子さんが選出されました。夫婦で参加した酪農家同士の勉強会が転機となり、



▲ 二若委員長



▲ 山下組合長



▲ 会場の様子

情報交換等地道な努力を続けて、経産牛1頭当たり乳量は1万kgを維持しています。また、牛床マットの設置や暑熱対策の充実によるカウコンフォートの実践、資源循環型の酪農経営、生産原価・所得率等の優れた経営指標等が高く評価されました。

意見・体験部門の最優秀賞には、「がんじょして みよいや ～満天の星空の下 私らしく」と題して発表された鳥取県の山下敏子さんが選出されました。山下さんは、31年前に神奈川県から嫁いで来られ、「自分でやれるところは全て自分でする」を実践されて頑張ってきた。酪農教育ファームやファシリテーターとして牧場体験・食育活動や農業と漁業がコラボレーションした自然豊かな大山町の体験ツアーを企画する等地域の産業を活性化する活動と地域での人望の厚さ・貢献度が評価されました。

大会終了後の懇親会は徳島県酪協・山下組合長のご挨拶と牛乳による乾杯により開幕し、抽選会や県別対抗歌合戦等のアトラクションで大変盛り上がりました。地元の阿波踊りも披露され、会場はさらに賑わい盛況な懇親会となりました。

(H.M)

▶ 発表者の皆さん



福岡
支所発

第41回九州酪農青年女性会議 酪農発表大会開催される

九州酪農青年女性会議（結城五子委員長）主催の「第41回九州酪農青年女性酪農発表大会」が5月16(水)～17日(木)、鹿児島市「城山観光ホテル」で開催されました。今大会は口蹄疫や東日本大震災の影響により3年ぶりの開催となりましたが、当日は九州、沖縄各県より約270名の酪友の皆さんに参加を頂きました。

開会は、結城委員長による主催者挨拶の後、来賓の九州農政局生産部畜産課長の西元 薫氏、鹿児島県農政部畜産課長の大田 均氏、鹿児島県酪農農業協同組合 代表理事組合長の南原 需氏から祝辞が述べられました。

今大会では、経営部門に米替貴春さん（ふくおか県酪農青年女性会議）、柿元勇司さん（鹿児島県酪農青年部協議会）、立作浩一さん（熊本県酪農青年部協議会）の3名、意見・体験発表部門に横尾里幸さん（佐賀県酪農婦人部連絡協議会）、内サダ子さん（鹿児島県酪農女性部）、加藤教昭さん（宮崎県酪農青年女性連絡協議会）、田中さとみさん（長崎県酪農青年女性会議）、白鳥秀樹さん（大分県酪農青年女性会議）、野村康生さん（熊本県酪農青年部協議会）、栗山里美さん（ふくおか県酪農青年女性会議）、山田政彦さん（沖縄県酪農青年部連絡協議会）の8名。計11名の発表者により発表が行われました。



▲質疑応答の様子



▲ 結城委員長



▲ 南原組合長

大会1日目終了後の懇親会は九州農政局西元課長の発声により牛乳による乾杯で幕を開け、鹿児島県の伝統芸能である「霧島九面太鼓」、九州酪農青年女性会議 竹内監事、鳩野委員によるハーモニカ演奏、鹿児島県酪農青年女性部による「小原節」が披露され会場は大いに盛り上がりました。

大会2日目には審査講評と褒章授与が行われました。

経営部門の九州農政局長賞（最優秀賞）には、「歩みを止めず、すぐさま行動を」と題して発表された、熊本県の立作浩一さんが選出されました。高い粗飼料自給率を実現すると共に、未經産牛の9割に性判別精液を活用し余剰の後継牛が出るようになり、余った後継牛は夏の需要期に搾乳し牛群検定結果を備えた搾乳牛として販売、年間を通じた収入安定に役立てていること、交配プログラムを利用した牛群改良に取り組み、泌乳持続性の高い後継牛づくりを実践されていること、また地元組合の青年部長を務め、地域活動を行うだけでなく、農業体験等を自主的に実施し消費者との交流を進めている点が高く評価されました。

意見・体験部門の最優秀賞には、「未来永劫の架け橋」と題して発表された、宮崎県の加藤教昭さんが選出されました。酪農家が減少し、自分たちの存在が市民から薄くなりつつあることを冷静、客観的にとらえ、地元の小学校でのモーモースクールを企画、立案し実践したことや、平日の授業中に子供たちとのふれあいを実現させたこと、更には今後の目標が具体性を持っていることが評価されました。

尚、立作さん、加藤さんは7月12日(木)～13日(金)に神戸市で開催される第41回全国酪農青年女性酪農発表大会に九州代表として出場されます。(K.T)



▲ 井上さん親子(左から、直樹さん、孝子さん、廣喜さん)

No.229
井上廣喜牧場
埼玉県日高市

都市化の波に負けないぞ！ 自給飼料を活用した酪農経営

地域の紹介

今回紹介します井上牧場は、埼玉県の南西部に位置する日高市にて酪農を営んでいます。日高市の総面積は47.48km²で首都圏内40km圏内にあり、東西約11.1km、南北約6kmとほぼ矩形(長方形)をなしています。東部はなだらかな入間台地で武蔵野の面影が色濃く残る市街地となっており、西部には秩父山地と高麗丘陵が広がっています。日高市の東側には首都圏中央連絡自動車道(圏央道)が走り、鉄道はJR八高線とJR川越線、西武池袋線が乗り入れる等、交通アクセスが旺盛のため、近年は目覚ましい発展を遂げており、人口は57,266人(平成24年4月1日現在)となっています。(参考:昭和55年の人口は43,219人)

牧場の歴史

牧場がスタートしたのは廣喜さんのお父さんが東京都福生市にて乳牛2頭飼養したのが始まりです。その後徐々に増頭して飼養頭数20頭まで拡大し、廣喜さんは高校卒業と同時に就農しました。しかし、牛舎周辺地域が



対尻式牛舎飼槽

都市化されて経営しづらくなったことから、昭和43年に埼玉県日高市に移転し、それに伴い32頭の対尻式牛舎を建築しました。その後、昭和50年には鉄骨の育成舎を建設、昭和58年には対尻式牛舎を増築し、現在の43頭牛舎になっています。廣喜さんは昭和51年に日高市で酪農を営んでいた同じ苗字の孝子さんと結婚され、昭和54年には長男(直樹さん)が誕生しました。直樹さんは平成12年に埼玉県農業大学校を卒業後、2年間米国ワシントン州にて、FS牛舎で120頭搾乳している牧場へ留学し、平成14年に帰国すると同時に3代目として就農されています。

現在、井上牧場は埼玉県深谷市に所在する埼玉酪農農業協同組合(本県本業一代表理事組合長、以下略称:埼玉酪農)の組合員です。埼玉酪農の酪農家戸数は100戸(平成24年4月1日現在)、平成23年度生乳



生産量は23,836,065kgでした。

牧場概況

井上牧場の家族構成は、経営主の廣喜さん（64歳）と奥さんの孝子さん（57歳）、後継者の直樹さん（32歳）と廣喜さんのお母さんであるヨシさん（84歳）の4人です。他に愛犬7匹と愛猫10匹に囲まれ生活されています。直樹さんにはお姉さんと妹さんがいますが、お二人ともすでに実家を離れて生活されているそうです。現在の牧場概況は、経産牛頭数60頭・育成牛25頭ですが、育成牛のうち



対尻式牛舎



◀ 飼料倉庫

飼料タンク ▶

20頭は埼玉県が運営している秩父高原牧場へ預託しています。秩父高原牧場へは生後6ヶ月で上牧し、生後12〜13ヶ月に授精してもらい、分娩前2ヶ月で下牧してきます。現在の搾乳牛のうち2割程度は北海道からの導入や地元で廃業した農家から導入した牛もいますが、自家育成を基本としています。授精は地元の開業獣医師へ依頼していますが、夏場に分娩が予定される場合は事故のリスク軽減するために和牛精液を授精し、それ以外は全てホルスタイン精液を授精しています。稀に年間を通してホルオスばかり産まれてくる年もあるようで、そのような時には年間1〜2頭のホル

メスをスモールで導入するそうです。

ご家族の役割分担は、廣喜さんが飼料作りや給餌作業、孝子さんが哺乳・育成管理・経理を行い、直樹さんが除糞・堆肥出しと飼料作り、そして搾乳は親子3人で行います。搾乳作業では元々育成舎として建築した牛舎にも連続水槽を設置する等、改良して利用しており、現在は約15頭の経産牛を飼養しています。そちらは未だパイプラインを設置していないことから、毎日朝晩バケツ搾乳を行っています。そのため、その都度対尻式牛舎のバルクまでバケツに入れ替えて運ぶ必要があります、大きな労力負担となっています。対尻式牛舎では廣喜さんと直樹さんがパイプラインミルカー、ユニット4台を用いて搾乳しています。

現在の飼料給与メニューは1日1頭あたり、デントコーンサイレージ15kg、アルファ5kg、チモシー5kgと、ビール粕・ふすま・大豆粕・メイズF・綿実・糖蜜を混ぜた自家配合、および群馬県前橋市の赤城酪連にて製造を行っている個人配合を使用しています。配合飼料は平成11年に導入した自動給餌機を用いて、泌乳ピーク牛では最高で1日6回給餌しています。平成23年度の生乳生産量は415,372kgで、乳成分の平均値は乳脂肪3.93%、無脂固形分8.77%、乳蛋白3.46%、体細胞数33万、細菌数



牛舎のすぐ横は住宅地

は1万以下でした。体細胞数は夏季の猛暑の影響等を受けて苦戦しているため、改善に向けて乳房炎の早期発見・早期治療を心がけているそうです。

住宅地に囲まれても自給率向上を目指す！

日高市の人口増加により牛舎周辺環境はここ数年で大きく様変わりして住宅だらけになってしまいました。が、宅地化の波にもめげることなく約8haにデントコーンを作付けし、サイレージ調整をして通年給与しています。平成16年には埼玉県で初めて細断型ロールペーラーを導入し、ラッピングサイレージの生産に取り組んでいます。それまではFRPのサイロにサイロ詰めしていたため、カビの発生や二次発酵により廃棄することも少なくなく、生産過程のロスに悩まされていました。しかし、ロール



◀ 堆肥舎(看板)



堆肥舎

ベラーの導入に伴って、サイロ詰めを行う繁忙期には3人必要だった労力が2人いれば間に合うようになり、その上サイレージの品質が向上したため嗜好性が良くなったことで生乳生産効率もアップしたそうです。

住宅地で酪農を営む上で最も気を使うのが『臭い』だそうです。このため堆肥作りにも力を注いでいます。平成16年に補助リースを活用した強制発酵堆肥舎を建設し、水分調整剤としてチップ状になった剪定枝を混ぜて、1日1回という少ない切り返しでも優れた堆肥生産が可能となったことで、近隣住民から苦情を受けたことはほとんどないそうです。堆肥の多くは自家利用していますが、最近では週末に家庭菜園を楽しむ住民が増えたため、堆肥の一部は袋詰めして販売も行っています。これがなかなか好評で、堆肥購入のために訪問し

た周辺住民とのネットワーク構築にも役かつてくれているようです。

また、昨今は近隣地域で問題となっている不耕作地の利用にも、積極的に参加されています。地元の農協が立ち上げたという「不耕作地利用組合」から約2ha分のデントコーンサイレージを購入しています。「不耕作地利用組合」は地主が集まって結成されており、作付けから刈り取り、サイロ詰めまで全ての作業を行っています。夏場の暑い時期にもかかわらず、地主が集まってワイワイとお茶を飲みながらとても楽しそうにサイロ詰めを行っているそうで、これもまた地域交流活動に繋がっています。

今後の目標

今後について廣喜さんに伺ったところ、飼料の高騰やTPPの問題等、酪農を取り巻く環境が厳しいため、とにかく良い経営状態で息子に移譲することしか考えていないとのことでした。直樹さんは、米国で研修した牧場のように、規模拡大をしてFS牛舎で搾乳するという夢もありますが、今は現実には即していないため、優先順位としては個体乳量アップを第一に掲げてがんばっていききたいとのこと。また、搾乳作業の負担軽減のためにも対尻式牛舎一本での搾乳を行い、1頭1頭の個体管理を充

実させ、1頭あたりの年間平均乳量9,000kgを目標としていると語ってくれました。

また、近々にも取り組みたい課題として、労働体系の見直しを図って搾乳時間を短縮することで、今より酪農関係者以外とも交流する時間を多く取れるようにしたいとおっしゃっていました。因みに、直樹さんは現在『恋人募集中』だそうです(笑)

最後に

今回、井上牧場を取材させていただき改めて感じたことは、特別派手な設備があるわけではなく、決して恵まれた環境とは言えない中でも、前を向いて「酪農」という職業に誇りを持って取り組んでおられるということです。

廣喜さんご自身の言葉として「昨年は乳量も低かったし、決してお手本となるような経営とは言えないが、色々な経営スタイルがあってもいいのではないかな。特にうちと同じようなレベルにある農家には応援材料になるかも」と包み隠さず話してくださいったことも印象的でした。そして何より、一昨年に宮崎県で発生した口蹄疫や昨年の東日本大震災等で被災された酪農のことをとても気にかけておられ、復興がどの程度まで進んでいるのか等の情報がなかなか入ってこない、気を揉んでおられた点も心に残りました。同時に、全酪連担当

◀ トラクター



▲ FRPサイロ

者として井上牧場が掲げている今後の目標へ一歩一歩近づけるように更にサポートしていかなくては!と気持ちを新たにしました次第です。

最後になりましたが、快く取材に応じてくださった井上牧場の皆様に心から感謝申し上げますとともに、今後の益々のご活躍をご祈念申し上げます。また、今回の取材にあたってご協力いただきました埼玉酪農の皆様方にも感謝の意をお伝えして、取材を終わらせていただきます。

(A・A)

コンビラップ▶

全酪連ギフト商品について

本年度も「全酪連ギフトセット」お取り扱いの時期となりました。今年の夏季ギフトは6月中旬より8月末までの取扱となります。

毎年多くの皆様よりご愛顧いただいていることに、感謝申し上げます。この夏のギフトにも全酪連オリジナルの乳製品セットの他に、ギフト商品の定番であるハム・ソーセージセット、アイスクリーム、麺類など幅広い商品をご用意させていただきました。今回は紙面をお借りして、商品の詳しい内容についてご紹介させていただきます。

お世話になった方々や大切な方々への夏の贈り物に、是非、弊会ギフトセットをご利用頂きますよう、宜しくお願い致します。

チーズセット

① Z-S

「低価格帯ながら『贈り物』にふさわしいセット」とのコンセプトにより企画しました。内容としては、定番の乳製品セットにはない「みちのく」ゴーダチーズや人気のあるスライス、スモークチーズをセットにし、ご自宅用としてご家族で楽しむことができます。

商品内容

みちのくゴーダチーズ250g×1個、酪農家とろけるスライスチーズ144g×1個、酪農家スライスチーズ144g×2個、おいしいスモークチーズ75g×1個

② Z-A

商品内容

酪農家チーズ200g×1個、酪農家6Pチーズ120g×1個、酪

③ Z-B

商品内容

酪農家チーズ200g×2個、酪農家6Pチーズ120g×2個、酪農家とろけるスライスチーズ144g×1個、酪農家スライスチーズ144g×1個、おいしいスモークチーズ75g×1個、ゆるチーズ150g×1個

④ Z-C

商品内容

酪農家チーズ200g×2個、酪農家6Pチーズ120g×2個、酪農家とろけるスライスチーズ144g×2個、酪農家スライスチーズ144g×1個、おいしいスモークチーズ75g×1個、ゆるチーズ150g×1個、パウダーチーズ70g×1個

⑤ 東毛酪農カマンベール 3個セット

「製造者 東毛酪農協同組合（群馬県新田郡新田町）」

おいしいチーズを作るために厳選した農家の生乳を使い、伝統的な手造りの製法で造られたカマンベールチーズ（ナチュラルチーズ）を熟成した食べ頃の状態に密封パックしました。パッケージを開けた時が『食べ頃』で、やさしい味わいが楽しめます。第4回オール・ジャパン・ナチュラルチーズコンテスト」のソフタイルチーズ部門で優秀賞に輝く、珠玉の逸品です。

商品内容

カマンベールチーズ100g×3個

⑥ 全酪めんセット

「製造者 江崎製麺有限公司（福岡県筑後市）」

レモン果汁を配合したさわやかな冷やし中華と甘さと辛味を生かした清涼感のあるコクと旨みを有するスープの九州冷やし担々麺6食が入ったセットです。

商品内容

博多冷やし中華×10食、九州冷し担々麺×6食

⑦ 手延素麺 島原細造り

「製造者 株式会社素兵衛屋」

島原伝統の手延へ技術を駆使して造られ、小麦の本来の風味と旨みがあり、喉越し最高の素麺です。造りたてならではの風味を楽しみながらも、もちりしていて歯ごたえのある食感をお楽しみいただけます。

商品内容

細造り手延べそうめん50g×26束（木箱入り）

⑧ 奥中山アイスセット

「製造者 奥中山高原農協乳業株式会社（岩手県三戸郡二戸町）」

岩手県の奥中山高原で育ったカナディアンジャージー種のミルクを贅沢に使った、コクのあるスーパープレミアムな味わいのアイスクリームです。着色料等を使用せず、自然のおいしさにごだわりました。Sセットとーセットの2種類のセットをご用意しております。

商品内容

バナナ130ml×2個、ブドウ130ml×2個、洋なし130ml×2個、イチゴ130ml×2個

⑨ 奥中山アイスーセット

商品内容

バナナ130ml×2個、ブドウ

130ml×2個、洋なし130ml×2個、イチゴ130ml×2個、コーヒー130ml×2個、抹茶130ml×2個

⑩ 飛騨アイスクリームギフト

V・I・P

〔製造者 飛騨酪農農業協同組合
(岐阜県高山市)〕

搾りたての生乳と生クリームをたっぷり使った手作りのアイスクリームです。甘さをおさえたまろやかな口当たりとさわやかなが残る風味が特徴です。

商品内容

バニラ120ml×2個、ストロベリー120ml×2個、抹茶120ml×2個、チョコレート120ml×2個、宿働かばち120ml×2個、チーズ120ml×2個

⑪ 蒜山ジャージーアイスクリーム プレミアム

〔製造者 蒜山酪農農業協同組合
(岡山県真庭市)〕

蒜山高原産の健康なジャージー牛から搾った新鮮な生乳



を使用して、素材の相性にこだわって丁寧に仕上げました。ジャージー乳だからこそ引き出した風味豊かな品質で、さらりとした口だけのアイスクリームです。

商品内容

バニラ120ml×2個、抹茶120ml×2個、珈琲120ml×2個、ミルク120ml×2個、チョコレート120ml×2個

デザートセット

⑫ 北海道びゅあチーズケーキ セット

〔製造者 株式会社クレストジャパン
(北海道滝川市)〕

甘さ控えめで濃厚で芳醇なチーズの香りと味が特徴のベイクドタイプ、しつとりと濃厚でさわやかな酸味が特徴のニューヨークタイプ、メープルシロップを混ぜ込み、高級ベルギー産チョコレートを綺麗にコーティングし、上品な味としつこくない甘さが特徴のメープルチョコレートの3種類のセットです。

商品内容

ベイクドシートタイプ×1個、ニューヨークシートタイプ×1個、メープルチョコレートタイプ×1個

⑬ 長崎カステラセット3本入り

〔製造者 有限会社杉谷本舗
(長崎県諫早市)〕

牛乳、チーズをふんだんに使用したカステラはふっくらで、しつとりとしたキメ細やかな生地が特徴です。地域ブランド「長崎カステラ」の認定工場で製造しております。3本入りと4本入りの2種類のセットをご用意しております。

商品内容

牛乳風味275g×2本、チーズ風味275g×1本

⑭ 長崎カステラセット4本入り

商品内容

牛乳風味275g×2本、チーズ風味275g×1本、抹茶風味275g×1本

加工肉セット

⑮ 大山ハムセットSP-104

〔製造者 大山ハム株式会社
(鳥取県米子市)〕

厳選した豚肉を伝統の手法で丁寧に仕上げました。一本一本丁寧に糸で巻き風味豊かにスモークしたコースハム、秘伝のタレに漬け込んでじっくり焼き上げた風味豊かな焼豚、豚バラ肉をじっくり漬け込み仕上げたベーコンのセットです。

商品内容

熟成糸巻コースハム360g×1個、焼豚340g×1個

⑯ 大山ハムセットSP-105

商品内容

熟成糸巻コースハム360g×1個、焼豚340g×1個、ベーコン280g×1個

⑰ ローストビーフセット DF-100

焙煎胡椒とドイツ産岩塩でシンブルに味付けして和牛の旨みをそのまま閉じ込めました。和牛に旨みがじっくり詰まった存在感たっぷりのローストビーフです。

商品内容

和牛ローストビーフ300g×2個

⑱ おこっぺハムセットOC-40

〔製造者 株式会社オホツク
クリーンミート(北海道紋別郡興部町)〕

北海道産の厳選豚肉の「おいしさ」を最大限引き出せるよう独自の塩漬製法により製造して

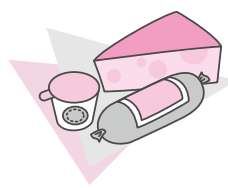
⑲ おこっぺハムセットOC-50

商品内容

北海道認証ベーコン300g×1個、北海道認証ペッパーポーク320g×1個、あらびきウインナー110g×1個、ガリックウインナー110g×1個、バジリコフランク240g×1個、あらびきフランク200g×1個

商品内容

北海道認証ベーコン80g×1個、北海道ポークフランク220g×1個、あらびきウインナー110g×1個、ガリックウインナー110g×1個、あらびきフランク200g×1個、行者にんにくウインナー1120g×1個



おります。主原料は100%道内産の素材を使い、北海道らしさや将来性を兼ね備えた食品に対して認定される「道産食品独自認証制度」の第1号の認証を受け、「品質〼おいしさ」にこだわった商品のセットです。

商品は十分に「ご用意しておりますが、数に限りがございますのでお早めのご注文をお願い致します。今後とも、全酪連ギフトセットをよろしくお願ひ致します。」



デザート Dessert



⑧奥中山アイスSセット

税込3,990円(本体3,800円)

パニラ130ml×2個/ブドウ130ml×2個/洋なし130ml×2個/イチゴ130ml×2個

⑨奥中山アイスIセット

税込5,250円(本体5,000円)

パニラ130ml×2個/ブドウ130ml×2個/洋なし130ml×2個/イチゴ130ml×2個/コーヒー130ml×2個/抹茶130ml×2個

〈アレルギー物質〉乳/卵

お取扱期間 6/18~8/31

冷凍

普

短



⑩飛騨アイスギフト V-I-P

税込4,300円(本体4,095円)

パニラ120ml×2個/ストロベリー120ml×2個/抹茶120ml×2個/チョコレート120ml×2個/宿舎かぼちゃ120ml×2個/チーズ120ml×2個

〈アレルギー物質〉乳/卵/オレンジ

お取扱期間 6/18~8/31

冷凍

短



⑪蒜山ジャージー アイスcreamプレミアム

税込5,460円(本体5,200円)

パニラ120ml×2個/抹茶120ml×2個/珈琲120ml×2個/ミルク120ml×2個/チョコレート120ml×2個

〈アレルギー物質〉乳/卵

お取扱期間 6/18~8/31

冷凍

普

短



⑫北海道びゅうチーズケーキセット

税込4,725円(本体4,500円)

ベイクドシートタイプ×1個/ニューヨークシートタイプ×1個/メイプルチョコレートシートタイプ×1個

〈アレルギー物質〉小麦/乳/卵

お取扱期間 6/18~8/31

冷凍

短



⑬長崎カステラセット3本入り

税込3,150円(本体3,000円)

牛乳カステラ275g×2本/チーズカステラ275g×1本 ※10等分カットタイプ

⑭長崎カステラセット4本入り

税込3,885円(本体3,700円)

牛乳カステラ275g×2本/チーズカステラ275g×1本/抹茶カステラ275g×1本 ※10等分カットタイプ

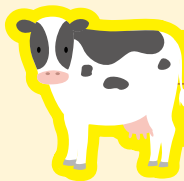
〈アレルギー物質〉小麦/乳/卵

お取扱期間 6/18~8/31

全

普

短



加工肉 Meat



⑮SP-104 税込4,410円(本体4,200円)

熟成糸巻ロースハム360g/焼豚340g

〈アレルギー物質〉小麦/大豆/豚肉

お取扱期間 6/18~7/20

冷蔵

簡易

短



⑯SP-105 税込5,512円(本体5,250円)

熟成糸巻ロースハム360g/焼豚340g/ベーコン280g

〈アレルギー物質〉小麦/大豆/豚肉

お取扱期間 6/18~7/20

冷蔵

簡易

短



⑰DF-100 税込11,025円(本体10,500円)

ローストビーフ(和牛)300g×2個

※たれ付き(20g×2個)

〈アレルギー物質〉牛肉/小麦/大豆

お取扱期間 6/18~7/20

冷凍

簡易

短



⑱OC-40 税込3,800円(本体3,620円)

北海道認証ベーコン80g×1個/北海道ポークフランク220g×1個/あらびきウィンナー110g×1個/ガーリックウィンナー110g×1個/あらびきフランク200g×1個/行者にんにくウィンナー120g×1個

〈アレルギー物質〉乳/豚肉

お取扱期間 6/18~8/31

冷蔵

普

短



⑲OC-50 税込4,800円(本体4,571円)

北海道認証ベーコン300g×1個/北海道認証ベックバーポーク320g×1個/あらびきウィンナー110g×1個/ガーリックウィンナー110g×1個/バジルコフランク240g×1個/あらびきフランク200g×1個

〈アレルギー物質〉豚肉

お取扱期間 6/18~8/31

冷蔵

普

短



全国酪農協同組合連合会

●本所 酪農部(東京支所)

TEL 03-5931-8008 FAX 03-5931-8025

●札幌支所

TEL 011-241-0765 FAX 011-241-0769

●仙台支所

TEL 022-221-5381 FAX 022-221-5384

●名古屋支所

TEL 052-771-7104 FAX 052-771-7246

●大阪支所

TEL 06-6305-4196 FAX 06-6305-4899

●福岡支所

TEL 092-432-2121 FAX 092-431-6313

2012 Zenraku Summer Gift

毎年恒例の「全酪連ギフトセット」の取り扱い時期となりました。
お世話になった方や大切な方への夏の贈り物に、是非、本会ギフトセットをご利用頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。
なお、環境にやさしい簡易包装を採用している商品がございますので、ご理解とご協力のほど併せてよろしくお願い申し上げます。
お申込みにつきましては、お近くの支所までお問い合わせください。



チーズセット Cheese



① **Z-S** 税込**2,625円**(本体2,500円)
酪農家とろけるスライスチーズ144g×1個／酪農家スライスチーズ144g×1個／おいしいスモークチーズ75g×1個／みちのくコーダース250g×1個
〈アレルギー物質〉乳
お取扱期間 6/18~8/31

冷蔵 簡易 短冊



② **Z-A** 税込**3,780円**(本体3,600円)
酪農家チーズ200g×1個／酪農家6Pチーズ120g×1個／酪農家とろけるスライスチーズ144g×2個／酪農家スライスチーズ144g×1個／おいしいスモークチーズ75g×1個
〈アレルギー物質〉乳
お取扱期間 6/18~8/31

冷蔵 簡易 短冊



③ **Z-B** 税込**4,935円**(本体4,700円)
酪農家チーズ200g×2個／酪農家6Pチーズ120g×2個／酪農家とろけるスライスチーズ144g×1個／酪農家スライスチーズ144g×1個／おいしいスモークチーズ75g×1個／ぬるチーズ150g×1個
〈アレルギー物質〉乳
お取扱期間 6/18~8/31

冷蔵 簡易 短冊



④ **Z-C** 税込**5,775円**(本体5,500円)
酪農家チーズ200g×2個／酪農家6Pチーズ120g×2個／酪農家とろけるスライスチーズ144g×2個／酪農家スライスチーズ144g×1個／おいしいスモークチーズ75g×1個／ぬるチーズ150g×1個／パウダーチーズ70g×1個
〈アレルギー物質〉乳
お取扱期間 6/18~8/31

冷蔵 簡易 短冊



⑤ **東毛酪農カマンベール3個セット**
税込**2,625円**(本体2,500円)
カマンベールチーズ100g×3個
〈アレルギー物質〉乳
お取扱期間 6/18~8/31

冷蔵 簡易 短冊



麺 Noodle



⑥ **全酪めんセット**
税込**3,990円**(本体3,800円)
全酪博多冷し中華×10食／九州冷し担々麺×6食
〈アレルギー物質〉小麦／大豆／りんご
お取扱期間 6/18~8/31

全 普 短冊



⑦ **島原手延そうめん**
税込**3,675円**(本体3,500円)
細造り手延そうめん50g×26束
〈アレルギー物質〉小麦
お取扱期間 6/18~8/31

全 普 短冊

●詰合せ内容・商品デザイン及び配列についてはお断りなく一部変更する場合があります●商品は十分にご用意しておりますが、在庫がなくなり次第終了とさせていただきますのでご了承ください●掲載商品の価格には、送料が含まれております●**冷蔵 冷蔵** マークの付いている商品はそれぞれ冷凍、冷蔵でのお届けになります●**簡易 全** マークの付いている商品はそれぞれ簡易包装、全包装となります。また、表示のない商品には包装はありません。(簡易包装とは、包装紙を帯状に商品に巻きつけた包装形態のことです。)●**普 短冊** マークの付いている商品はそれぞれ普通サイズ、短冊サイズの熨斗となります。

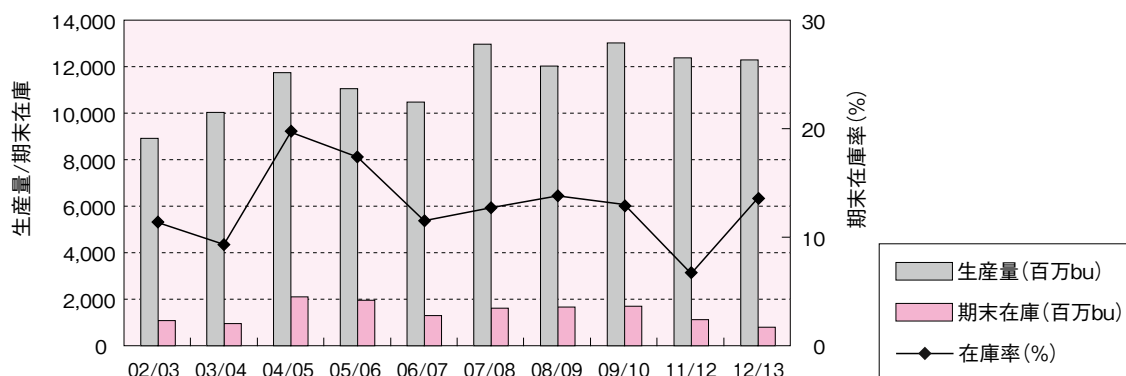


原料情勢

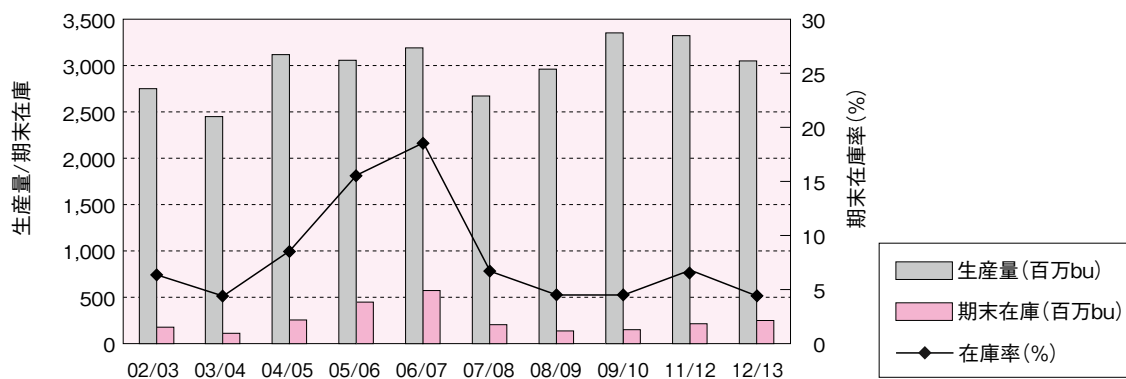
平成24年5月

5月10日発表 米国農務省トウモロコシ 需給予想	【11/12年産】 作付面積91.9百万（前月91.9百万）エーカー、単収147.2（147.2）bu/エーカー、生産量123億5,800万（123億5,800万）bu、総需要量126億7,050万（130億5,500万）bu、期末在庫8億510万（8億100万）bu、在庫率6.7（6.3）%。 【12/13年産】 作付面積95.6百万エーカー、単収166.0bu/エーカー、生産量147億9,000bu、総需要量137億7,500万bu、期末在庫18億8,100万bu、在庫率13.7%。
トウモロコシ相場動向	今後のシカゴ相場は、今回の需給報告12/13年産に関して史上最高の作付面積、単収を背景に高水準の生産量、在庫率を見通している。しかし単収に関しては産地の天候に大きく左右されるため、悪天候による相場の高騰にも備えが必要となると思われる。産地天候次第によっては予断を許さない展開が予想される。
国内産大豆粕	国内需給については、国産大豆粕発生量は右肩下がりだったが、ここにきて下げ止まっている様子。輸入大豆粕は順調に入船しており現時点では受渡しには問題ない見込。価格については、シカゴ相場が強含んでいることから値を上げている。また、輸入大豆粕は需要は依然高く、現地価格はいまだ高止まりしている。
槽糠類	一般ふすまは、小麦の挽砕量は相変わらず低調な様子。しばらくは受渡しには問題ないと思われるが在庫はタイトになりつつある模様。グルテンフィードの発生量は、例年に比べるとかなり少ない様子。また、輸入物が最低限の数量しか入船していないため港によっては在庫がタイトになっている模様。
海上運賃	海上運賃は、4月末には大幅に上昇。その後、中国の鉄鉱石需要が低調なこともあり価格の上昇は止まった。原油相場は大幅に下落しているがバンカー・チャージ（船燃料代）には大きな影響を与えておらず、今後も横ばいの状況が続くものと思われる。

米国産トウモロコシ生産量と期末在庫の推移



米国産大豆生産量と期末在庫の推移





輸入粗飼料の情勢

平成24年5月

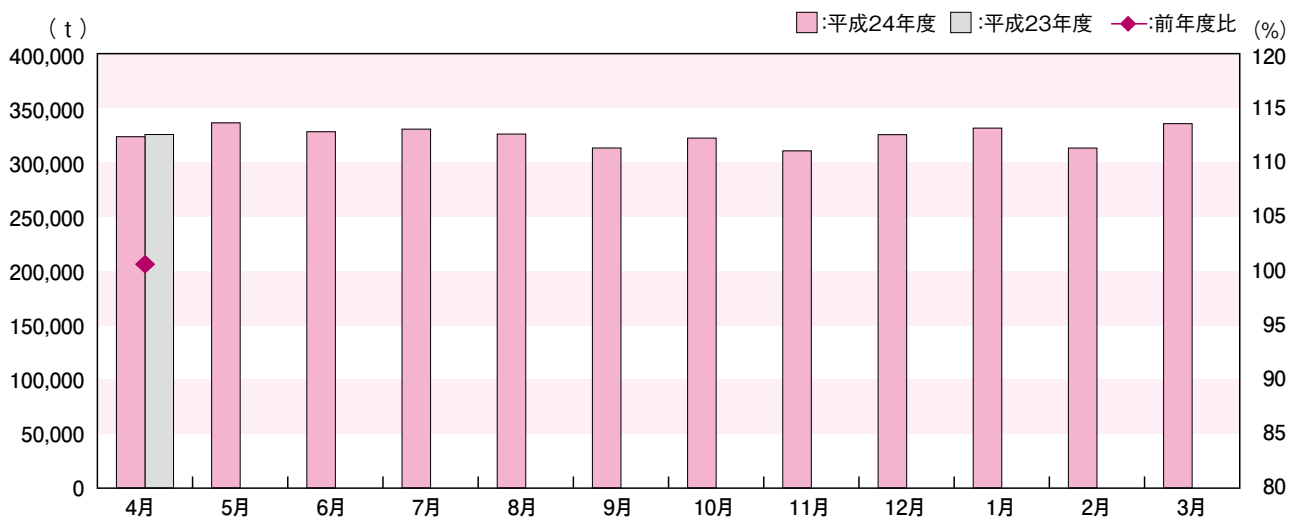
北米コンテナ船 フレート	WTSA加盟の船会社により4月1日付けでGRIの値上げが実施されたが、今度は5月15日付けで再びGRI値上げ実施の発表がされている。また、4-6月分のBAの値上げも実施されている。海上運賃は引続き強含みで推移することが予想されている。一部船会社では、空コンテナ不足を解消させるために、余計なコストも多く発生しているのが現状。
米国の乳価動向	米国の乳価は、引続き弱含みで推移している。飼料コストも高いなか、米国内酪農家は厳しい経営を強いられている。乳価の弱含みの影響により、12年産アルファルファの需要が軟化すると産地では予想されている。11年産の価格高騰の一番の要因と言われている米国内向け需要が軟化すれば、輸出向けにとっては良い環境となると予想される。
ビートパルプ	【米国産】11年産の製糖およびビートパルプ生産は、間もなく終了。生産量は前年比で15%程度も減少することとなったが、特にミネソタ/ノースダコタ州では、20-30%も減少した地区がある模様。需要は国内向け、輸出向けともに引続き堅調なことから、11年産の産地価格は開始と同時に10年産よりも高値で推移している。産地では12年産ビート大根の作付けが開始。11年産よりも生産量が増えることが期待されるところ。
	【中国産】11年産のビートパルプは、10年産よりも作柄が良好と伝えられている。国内向けの需要はさらに増えることが予想されているため、韓国と日本向けは10年産に引続き、かなり限定的となることが予想されている。
アルファルファヘイ	【ワシントン産】UAEや中国向けの引合いが強かったため、産地価格は引続き堅調に推移している。ワシントン州コロンビアペースンを中心に、今後は他の作物からアルファルファへの転作が増えて、穀類への転作が少ないことが一部では予想されている。一方で、安定した収入が見込める穀類への転作が多いとも一部では予想されているため、12年産アルファルファの作付面積の増減については様々な予想がされている。
	【オレゴン産】産地での11年産の余剰在庫はほとんどないため、産地価格は引続き強含みで推移している。12年産の作付面積については、11年産とほぼ変わらないと現時点では予想されている。BIGベールでの収穫が12年産以降も増えることが予想され、今後も3タイのプレミアム品は生産量が減少する傾向にあると予想されている。
	【ネバダ産】この地域でも11年産の余剰在庫はほとんどない模様。産地ではBIGベールでの収穫が12年産以降も増えることが予想され、今後も3タイのプレミアム品は生産量が減少する傾向にあると予想されている。
	【カリフォルニア産】インベリアルバレーでは、12年産の2番刈の収穫がほぼ終了し、早い圃場では3番刈の収穫が始まっている。産地価格は11年産スタート時よりも軟化傾向となっているが、カリフォルニア中央部で1番刈の降雨被害があり、需要がインベリアルバレーに回帰する動きもある模様。また、輸出向けの需要次第では、産地価格も大きく変化する懸念がある。
チモシー	【米国産】11年産はどのグレードもほぼ完売状態（成約済み）となっている模様。安定した需要から、12年産の作付面積は大きく変わらないと予想される一方で、堅調な需要に反して「これ以上の高値は期待できない」と多くの生産農家が考えており、作付面積は減少するとも予想されている。また、1番刈を収穫した後に、チモシーから穀類に転作しようと考えている生産農家も多い模様。
	【カナダ産】米国産と同様に、11年産はほぼ完売状態（成約済み）となっている。未成約在庫もあったドライランド（中央アルバータ）のローグレード品についても、ほとんどが成約済みとなった模様。安定した需要から、12年産の作付面積は増えるとも一部では予想されている。
スーダン	【インベリアルバレー産】11年産は中間グレード・ローグレード品についても、余剰在庫はほとんどない模様。産地では小麦の作付けが進んでおり、4/15時点で、作付面積は前年対比120%。小麦の作付面積が増えるときは、早播きスーダングラス（＝ハイグレード品）の供給数量が減少する傾向が例年みられ、12年産の作付面積は前年対比86%と、傾向通りの結果となっている。また、種子価格が前年の2倍以上に高騰しており、燃料と肥料の価格も上昇しているため、生産コストが上昇している。12年産は産地価格がさらに高くなる懸念されている。
クレイングラス	比較的安い価格帯となっているクレイングラスへの引合いは依然として強く、11年産は完売状態（成約済み）となっている模様。安定した需要から、12年産の作付面積は前年よりも増えて推移しており、4/15時点で、前年対比111%。一番早い圃場では5月上旬に刈取りが始まると予想されている。産地価格はさらに高くなる懸念されている。
バミューダ	バミューダヘイ、バミューダストローともに、産地での余剰在庫はほとんどない模様。12年産の作付面積は4/15時点で、前年対比93%。今後も引続きタイトな状況が続くと予想されている。また、産地では種子価格が年々上昇している。したがって、種採り用の圃場も増えて12年産はバミューダストローの生産量が増える可能性もあるが、それでも需要が供給を上回る可能性もあり、引続きタイトに進捗することが予想されている。
ストロー類	11年産フェスキューは、雨当たり被害が多く発生し、良品の余剰在庫がほとんどない状況。ライグラスも余剰在庫がほとんどない状況。作付面積は年々減少しており、今年もさらに減少すると予想されているため、12年産以降もストロー類は生産量がさらに減少し、産地価格も弱含むことなく推移することが懸念されている。
オーツヘイ	【西豪州産】11年産は、雨当たり被害が多く発生。西豪州では、3月以降にまとまった降雨がないため、播種前の雨が待たれている状況。10年産の早魃に続き、11年産の雨当たり被害と、生産農家は厳しい経営を強いられている。安定した収入が見込める穀類への転作が多いと予想されるため、12年産の作付面積は大きく減少することが懸念されている。
	【南豪州産】11年産は雨当たり被害が多く発生。西豪州ほど酷くはない作柄・状況だが、ハイグレード品については限定的な数量となっている。3月に降雨があったが、土中の水分はまだ十分ではない模様。西豪州からシフトしてきた旺盛な11年産の引合いを背景に、12年産オーツヘイの作付面積は増えることが一部で予想されている。
	【東豪州産】11年産は、雨当たり被害が多く発生。南豪州よりも作柄・状況は悪くないが、ハイグレード品については限定的な数量となっている。ヴィクトリア州では1-3月に十分な降雨があり、土中の水分も十分にある模様。西豪州からシフトしてきた旺盛な11年産の引合いを背景に、12年産のオーツヘイの作付面積は増えることが一部で予想されている。

平成24年度（4月） 地域別生乳生産量

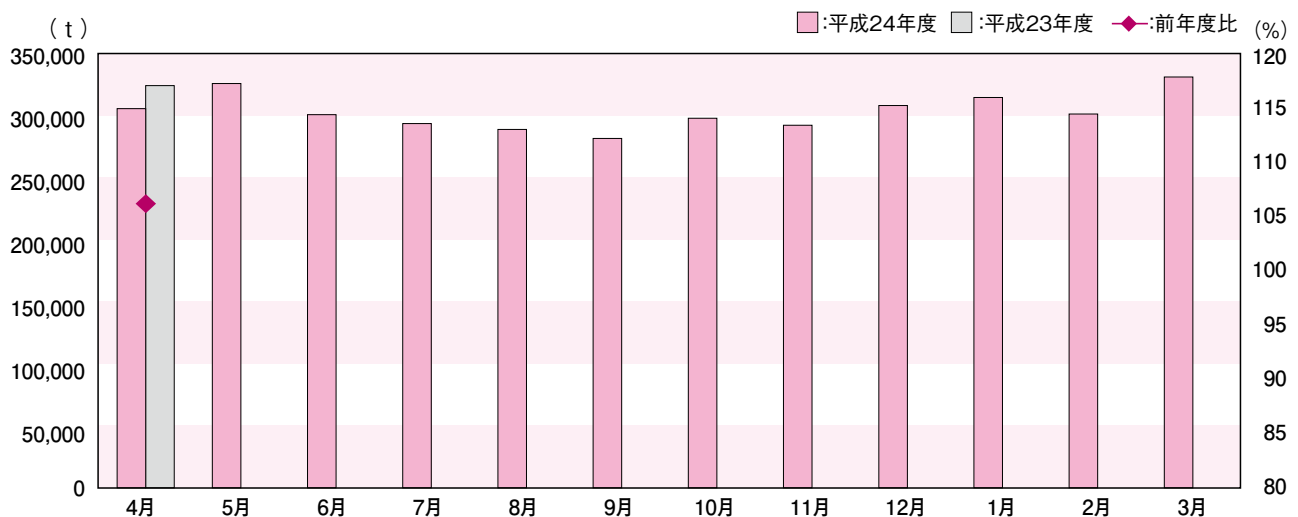
単位：t

	全 国	北海道	東 北	北 陸	関 東	東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
23 年度 4 月	628,833	323,368	43,133	9,188	88,938	11,210	35,422	18,134	26,388	12,438	58,169	2,445
5 月	661,818	336,125	50,251	9,474	97,497	11,746	36,169	18,439	27,407	12,648	59,547	2,515
6 月	628,574	327,964	47,467	8,678	89,927	11,199	33,209	16,713	25,181	11,497	54,408	2,331
7 月	623,805	330,363	47,146	8,259	87,626	11,259	32,171	16,385	24,631	10,943	52,721	2,301
8 月	614,552	325,838	48,003	8,025	85,889	11,088	31,040	16,162	24,107	10,659	51,538	2,203
9 月	594,466	313,005	47,323	7,707	82,863	10,857	30,317	15,519	23,565	10,534	50,642	2,134
10 月	619,843	322,112	50,137	8,147	88,027	11,085	32,618	16,214	24,827	11,039	53,418	2,219
11 月	602,420	310,328	49,086	7,959	86,312	10,743	32,225	16,013	24,147	10,937	52,508	2,162
12 月	633,207	325,234	51,663	8,513	90,717	11,280	33,692	17,036	25,222	11,636	55,987	2,227
1 月	645,750	331,298	52,019	8,829	92,456	11,185	34,749	17,486	25,865	12,036	57,569	2,258
2 月	614,082	312,946	49,521	8,382	88,672	10,472	33,129	16,653	24,789	11,472	55,775	2,271
3 月	666,347	335,386	54,152	9,249	97,760	11,542	36,017	18,526	27,139	12,421	61,632	2,523
24 年度 4 月	649,417	325,403	53,039	9,170	96,089	11,050	35,816	18,021	26,669	12,113	59,575	2,472
前年同月比	103.3%	100.6%	123.0%	99.8%	108.0%	98.6%	101.1%	99.4%	101.1%	97.4%	102.4%	101.1%
24 年度 累計	649,417	325,403	53,039	9,170	96,089	11,050	35,816	18,021	26,669	12,113	59,575	2,472
前年同月比	103.3%	100.6%	123.0%	99.8%	108.0%	98.6%	101.1%	99.4%	101.1%	97.4%	102.4%	101.1%

北海道の月別生乳生産量



都府県の月別生乳生産量

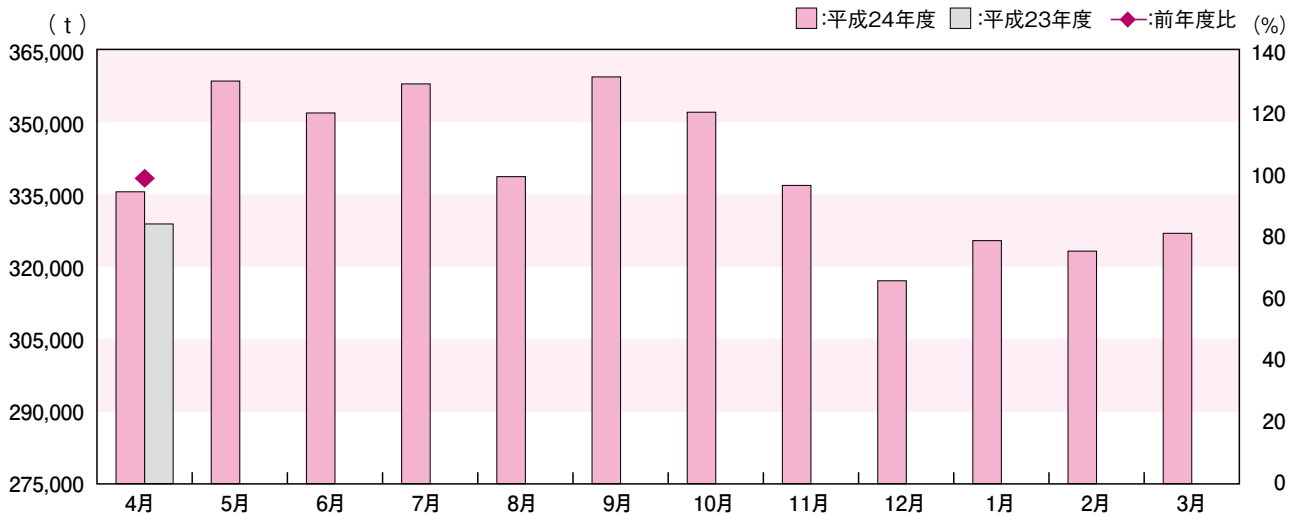


平成24年度（4月）用途別処理量

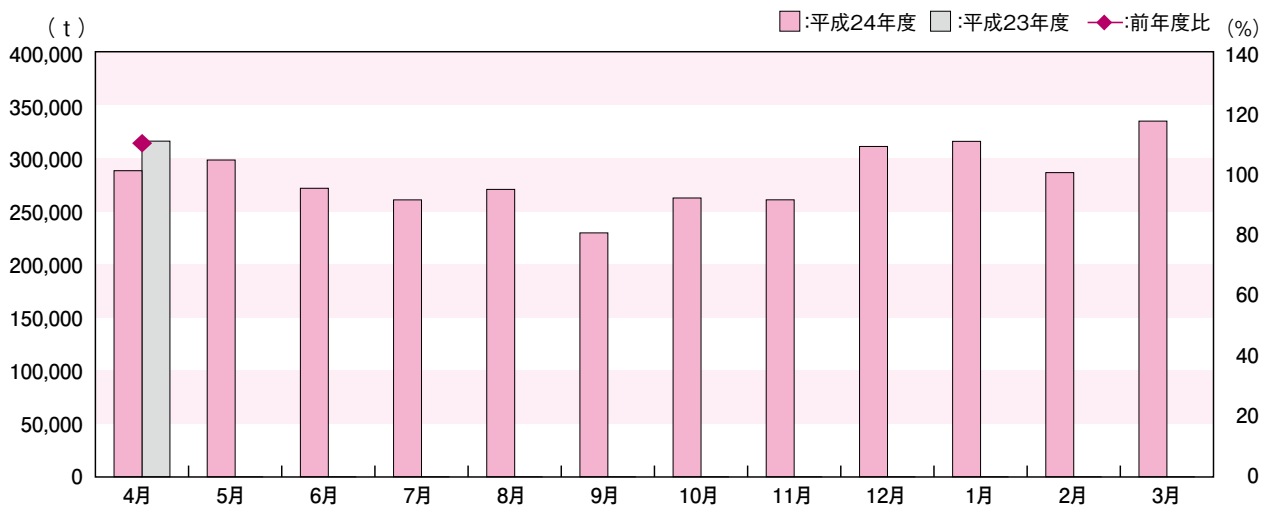
単位：t

	用 途 別 処 理 量							
	生乳生産量	牛乳等向け	業務用向け	乳製品向け	チーズ向け	クリーム等向け	その他	欠 減
23 年度 4 月	628,833	335,472	22,962	287,933	41,455	96,214	5,428	1,317
5 月	661,818	358,410	26,317	297,991	43,325	98,744	5,417	1,002
6 月	628,574	351,800	23,936	271,407	41,464	99,952	5,367	953
7 月	623,805	357,820	21,463	260,499	40,080	106,648	5,486	1,054
8 月	614,552	338,603	24,216	270,357	40,712	106,994	5,592	1,102
9 月	594,466	359,270	27,189	229,452	32,181	104,967	5,744	1,192
10 月	619,843	351,958	29,171	262,271	38,368	110,428	5,614	1,076
11 月	602,420	336,798	29,374	260,547	38,338	108,557	5,075	886
12 月	633,207	317,039	27,191	310,749	39,974	109,880	5,419	957
1 月	645,750	325,351	24,812	315,558	46,565	96,795	4,841	1,002
2 月	614,082	323,184	25,383	286,133	45,293	99,089	4,765	961
3 月	666,347	326,874	28,301	334,591	48,467	109,346	4,882	1,038
24 年度 4 月	649,417	328,810	27,221	315,743	41,550	105,614	4,864	1,014
前年同月比	103.3%	98.0%	118.5%	109.7%	100.2%	109.8%	89.6%	77.0%
24 年度 累計	649,417	328,810	27,221	315,743	41,550	105,614	4,864	1,014
前年同月比	103.3%	98.0%	118.5%	109.7%	100.2%	109.8%	89.6%	77.0%

牛乳等向け処理量の推移



乳製品向け処理量の推移



※農林水産省統計部が公表した「牛乳乳製品統計」をもとに本会酪農部で集計した。

北海道 乳牛産地情報

平成24年6月1日現在

札幌支所 TEL 011-241-0765
 釧路事務所 TEL 0154-52-1232
 帯広事務所 TEL 0155-37-6051
 道北事務所 TEL 01654-2-2368

価格状況 ▲……強含み ▼……やや強含み →……横這い ⇩……やや弱含み ↓……弱含み

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	30~35	→	5月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計で101.1%、累計で100.5%。苫小牧管内月計で99.8%、累計で101.0%の実績となっております。初妊牛価格の動向ですが、夏分挽が中心になる事から弱含みの展開になると思われます。特に府県需要につきましては、腹条件による価格差が大きくなるものと思われます。育成牛につきましては、横這いで推移するものと思われますが、若齢の育成牛は出生月により強気の価格になる可能性もあると思われます。
	初妊牛	48~52	↓	
	経産牛	40~45	→	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	30~35	→	5月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で100.5%、累計で100.1%。中標津管内月計で101.5%、累計で101.3%となっております。初妊牛の動向ですが、前月は7月分挽中心の夏産みが中心に動きましたが、地元の導入意欲が強いため、思ったより値下げはなく、又F1腹以上にホルス腹の引合いが強く堅調な値動きとなりました。6月については前月同様に8月~9月にかけての夏分挽中心となりますが、引続き道内の引合いが強いことから、大きな値崩れは無いと予想されます。
	初妊牛	48~55	→	
	経産牛	40~50	→	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	29~34	→	5月中旬までの生乳生産量前年比は、月計で101.2%、累計で101.0%の実績となっております。初妊牛価格の動向ですが、7月分挽腹までの需要も一段落し、夏腹中心となるため、価格は弱含みで推移するものと思われます。選別精液腹は、頭数が少ない状況が続いておりますので、高めの取引価格で推移しております。また、経産牛は道内需要が多いため、横這いで推移しております。
	初妊牛	48~53	↓	
	経産牛	45~50	→	
道北管内	育成牛(10-12月令)	25~30	→	5月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で100.5%、累計で100.3%、北見管内月計で100.9%、累計で100.5%の実績となっております。道北地区は雪解けが遅く、例年より遅れて放牧が始まりました。初妊牛の動向ですが、8月~9月分挽が中心となります。先月から府県の導入はある程度落ちてきた反面、道内からの需要が高い状況となっています。今月も同様な状況が続くと思われますので、相場的には若干の下げで動くものと思われます。
	初妊牛	47~52	↓	
	経産牛	40~47	→	
道内総括	育成牛(10-12月令)	30~35	→	5月中旬までの生乳生産量前年比は月計で100.9%、累計で100.7%の実績となっております。初妊牛の動向ですが、夏分挽牛が取引の中心になりますので弱含みで推移するものと思われます。その中でも、上物や雌雄選別精液については堅調に推移すると思われ、下物との価格差がつく相場となりそうです。育成牛については、価格は横這いで推移するものと思われますが、来春分挽になる育成牛は、月齢に関わらず資源不足のため強含みの相場となりそうです。経産牛については地元で即戦力としての人気が高く、底堅い値動きとなっています。
	初妊牛	48~53	↓	
	経産牛	45~50	→	

※上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。庭先選畜購買のため、市場購買とは異なり、価格差が生じます。

今月の表紙

「酪農いきいきフォトコンテスト」応募作品

今月の表紙は、「酪農いきいきフォトコンテスト」(全国酪友フォーラムにて開催)に応募いただいた作品(愛知県 森 智子氏 撮影)です。小学生の哺乳体験の様子です。仔牛が大きく見えますね。



▼5月16~17日に開催された九州大会を最後に、すべての地域大会が終了し、全国大会への出場者12名が揃いました。7月の全国大会で皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

▼5月21日、金環日食が起こり、残念ながら雨で観測できない地域もありましたが、久しぶりの明るいニュースに日本中が沸きました。

▼みなさんご存じのとおり、6月は「牛乳月間」です。また、全国酪農青年女性会議では、6月17日の父の日に向けて、各地で「父の日に牛乳(ちち)を贈ろう!」キャンペーンが実施されています。活動の内容については、本会HPをご覧ください。

編集後記

平成24年6月10日発行(毎月1回10日発行)

ZENRAKUREN
MEMBER'S INFORMATION

全酪連会報 6月号 No.561

●編集・発行人 近藤 祥史
 ●発行 全国酪農業協同組合連合会
 〒108-0014 東京都港区芝四丁目17番5号
 TEL 03-5931-8003
<http://www.zenrakuren.or.jp/>



今月の



入賞作品介绍

うしさんにえさをあげたよ

柳沢保育園(東北)4歳 佐々木 大翔



今月の入選作品は、柳沢保育園(東北)4歳の佐々木 大翔くんの「うしさんにえさをあげたよ」です。

四角い牛さんが堂々と描けましたね。体の斑点は、紙の白地をうまく使ってます。牛さんとバックの明るい色との対比が絵に面白味をあたえています。

※この作品は本会と全国酪農青年女性会議共催の「第38回らくのうこどもギャラリー」で全国279点の応募作品から入賞12点に選ばれたものです。

主催 全国酪農青年女性会議

第41回

全国酪農青年女性 酪農発表大会

in 神戸

平成24年

7月

12・13

木

金

日程

7月12日(木)

- 13:00~13:55 開会式
- 14:05~16:20 酪農経営発表
- 16:20~16:30 らくのうこどもギャラリー表彰式
- 16:45~18:20 酪農意見・体験発表
- 19:00~21:00 懇親会

7月13日(金)

- 9:00~ 9:35 酪農経営発表質疑応答
- 9:35~10:00 酪農意見・体験発表質疑応答
- 10:15~11:40 審査講評・表彰式
- 11:40~11:50 閉会式

参加費

1名 11,000円(大会・懇親会まで)

※宿泊につきましては、各地域会議事務局にお問い合わせください。

会場

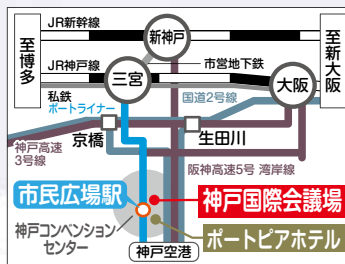


神戸国際会議場

〒650-0046
神戸市中央区港島中町6-9-1
TEL. 078-302-5200

〈懇親会〉神戸ポートピアホテル

〒650-0046
神戸市中央区港島中町6-10-1
TEL. 078-302-1111



〈アクセス〉

- 高速道路 阪神高速3号神戸線 京橋出口 5分
- 阪神高速3号神戸線 生田川出口 5分
- ポートアイランド線「市民広場」駅徒歩すぐ